

巡回拠点なでしこ

かがやき つうしん

北区立なでしこ小学校校長 原田英孝

巡回拠点なでしこ 巡回指導教員

令和5年3月1日発行 第11号

巡回拠点なでしこ直通：3901-2622



早いもので、あっという間に本年度最後の月となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より巡回指導へのご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

感染症の収束などがなかなか見えない状況の中で、6年生は卒業に向けて、1～5年生は進級に向けて、1年間のまとめに取り組んでいるところです。巡回指導でも振り返りと次の目標立てをしっかりと行い、締めくくりにあふさわしい月となるように励まし、指導していきます。



★今後の予定★

保護者面談（3月）	3月 6日（月）～17日（金）
2学期 巡回指導終了	3月14日（火）

【新年度の巡回指導について】

4月14日（金）から指導開始予定です。

担当教員や指導の時間割等については、新年度が始まってからご連絡いたします。

★保護者面談・確認書について★

保護者面談の日程調整にご協力くださりありがとうございました。お知らせいたしました日時でご来校をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

来年度も継続して巡回指導を受ける方は、「特別支援教室に関する確認書」にて、来年度の指導内容を確認いたします。内容を確認した上で、署名していただきたいと思っております。

卒業後も、中学校で巡回指導を受ける方に対しても、「特別支援教室における確認書」にて、来年度の指導内容を確認いたします。内容を確認した上で、署名していただき、年度明けに、進学する中学校の方へご提出をお願いいたします。

筆記用具をご持参ください。

★連絡ファイルについて★

来年度も巡回指導を受ける方は、ファイルも継続して使用します。中身を抜いて（ご自宅で保管してください）年度明け、最初の指導のときにお子さんに持たせてください。



今月のテーマ：実行機能（やり遂げる力）その4

今月は、「実行機能 その4」として、以下の困り感を取り上げます。ご家庭で取り組めそうな方法が1つでもあれば、ぜひお試しください。

悪態をついている自分に気付いていないことがある。
思い通りにいかず、気持ちが崩れてしまうことがある。



①子供の言い分をしっかりと聞く。

悪態をついても、頭ごなしに叱りつけず、少し落ち着いてから、そのときなぜ悪態をついてしまったのか、まずはその理由を聞いてあげましょう。

次に、そのときどんな気持ちだったのか、何が嫌だったのか、相手はどう思ったのかなど、子供と一緒に振り返ることにより、どうしたらよかったのかが見えてきます。



②うまくいかない場合にどうするかを決めておく。

うまくいかなかった場合について、事前に考えておくといよいでしょう。

たとえばゲームで負けが続いてかんしゃくを起こしそうになったとき、「次のゲームで勝てるように頑張る。」「いったんその場から離れて、落ち着く時間をもつ。」など、子供に合った対処法があると思います。



③うまくいっていることに注目させる。

ゲームで負けることや、自分の失敗に対する抵抗感が強いと、自分の気持ちを前向きに切り替えることが難しいものです。勝敗のつく遊びであれば、勝敗表（1回戦、2回戦…ごとの、各自の勝敗を表にしたもの）などを活用してはいかがでしょうか。それによって、負けてばかりではないこと、次に勝つチャンスが残っていることなどを、視覚的に理解しやすくなります。

また、「〇〇のときはすごかったね。」「上手にできたよね。」などと、過去の成功体験を思い出させてあげるのも効果的だと思います。

日常の場面で、実際に子供が気持ちを切り替えることができたなら、すかさず周りの大人が褒めてあげましょう。

参考文献：『家庭で育てる 発達が気になる子の実行機能』鴨下賢一編著 中央法規



